



平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東 福

上場会社名 東福製粉株式会社

コード番号 2006 URL <http://www.tofuku.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野上 英一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務部長

(氏名) 山口 雄治

TEL 092-781-1661

四半期報告書提出予定日 平成27年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	851	△7.5	△5	—	△15	—	△15	—
26年9月期第1四半期	920	0.6	33	17.6	34	10.3	17	△23.5

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 7百万円 (△72.9%) 26年9月期第1四半期 26百万円 (△48.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	△1.57	—
26年9月期第1四半期	1.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
27年9月期第1四半期	4,354		1,766	40.6	177.45	
26年9月期	4,425		1,759	39.8	176.73	

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 1,766百万円 26年9月期 1,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年9月期	—	—	—	0.00	0.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	1,782	2.5	6	△85.2	△1	—	△4	—	△0.40
通期	3,440	2.9	10	△18.1	7	—	3	—	0.30

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	10,000,000 株	26年9月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	44,407 株	26年9月期	43,803 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	9,955,593 株	26年9月期1Q	9,957,420 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。平成27年2月5日付にて、四半期財務諸表に対する四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年10月1日～平成26年12月31日)における我が国経済は、個人消費は弱さが見られるものの緩やかに回復するなか、企業収益も大手製造業を中心に改善の動きが見られ、全体的に景気は緩やかに回復しつつあります。ただし、消費税増税の影響による消費者マインドの低下や海外景気の下振れが、引き続き我が国景気の下押しリスクとなっております。

製粉業界におきましては、円安の影響で原料価格などのコストが上昇しており、海外穀物相場の動きは徐々に安定しているものの依然として上昇傾向が見られます。また、低価格志向を背景とした販売競争が依然として続いております。

このような中、当社グループは、新規取引先の拡充等による販売力の強化を図るとともに、製造効率の向上や諸経費の削減等に努めてまいりました。

以上の結果当第1四半期連結累計期間の業績は、連結売上高8億5千1百万円(対前年同期比7.5%減)、営業損失5百万円(前年同期は営業利益3千3百万円)、経常損失1千5百万円(前年同期は経常利益3千4百万円)、四半期純損失1千5百万円(前年同期は四半期純利益1千7百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

<製粉事業>

製粉事業につきまして主力の小麦粉は、政府売渡小麦価格の改定に伴い7月に製品価格の改定を行っておりますが、厳しい販売環境の中、販売数量は減少し売上高は対前年同期比3千5百万円減の5億7千3百万円(対前年同期比35.5%減)となりました。

副製品のふすまは、生産数量の減少に伴い販売数量は減少し、また販売単価も減少傾向にあり、売上高は5千2百万円(同17.1%減)となりました。

ミックス粉は、販売競争の激化に伴う価格の引き下げ等により、売上高は3千6百万円(同11.0%減)となりました。

商品は、子会社における販売は計画とおり推移しましたが、玄米の販売が伸びず、売上高は1億8千7百万円(同5.4%減)となりました。

以上の結果、製粉事業の売上高は8億5千万円(同6.7%減)、セグメント利益は3千9百万円(同48.0%減)となりました。

<不動産賃貸事業>

平成26年4月に賃貸借契約の解除により、売上高は0百万円(前年同期比93.6%減)、セグメント損失2百万円(前年同期はセグメント利益3百万円)となりました。当事業につきましては、現在、賃借人が不在となっております。新たな賃借人との契約に向けて鋭意検討中であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末(平成26年9月30日)に比べ7千万円減少し、43億5千4百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1億2千5百万円、原材料及び貯蔵品が1億9百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7千7百万円減少し、25億8千7百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が3億5百万円増加しましたが、長期借入金が3億3千3百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7百万円増加し、17億6千6百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1千5百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が2千2百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の連結業績予想につきましては、景気の緩やかな回復やデフレ状況からの脱却等、先行きについては改善が期待される一方、上記のとおり消費税増税の影響による消費マインドの低下や海外景気の下振れリスクなど不透明な要因も続いております。当社におきましては、更なる販売強化や製造効率の向上に努め、またコスト削減を図って参りますので、平成26年11月7日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	448,533	323,184
受取手形及び売掛金	440,124	577,842
商品及び製品	243,037	272,408
原材料及び貯蔵品	1,031,627	922,371
その他	29,352	21,194
貸倒引当金	△8,499	△9,039
流動資産合計	2,184,175	2,107,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	621,320	608,113
機械装置及び運搬具(純額)	487,306	474,387
その他(純額)	206,124	201,600
有形固定資産合計	1,314,751	1,284,101
無形固定資産	11,990	10,962
投資その他の資産		
投資有価証券	716,236	753,288
その他	260,946	261,032
貸倒引当金	△62,998	△62,998
投資その他の資産合計	914,184	951,322
固定資産合計	2,240,926	2,246,387
資産合計	4,425,101	4,354,349
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	294,490	215,284
短期借入金	1,668,000	1,973,500
1年内返済予定の長期借入金	162,757	30,807
未払法人税等	3,375	1,039
賞与引当金	19,211	6,336
その他	92,514	129,401
流動負債合計	2,240,349	2,356,369
固定負債		
長期借入金	281,964	80,262
退職給付に係る負債	1,414	1,414
その他	141,811	149,708
固定負債合計	425,190	231,384
負債合計	2,665,539	2,587,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,876	67,876
利益剰余金	1,135,597	1,119,937
自己株式	△3,893	△3,959
株主資本合計	1,699,579	1,683,854
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,982	82,740
その他の包括利益累計額合計	59,982	82,740
純資産合計	1,759,562	1,766,594
負債純資産合計	4,425,101	4,354,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	920,207	851,299
売上原価	758,518	735,026
売上総利益	161,689	116,273
販売費及び一般管理費	128,140	121,942
営業利益又は営業損失(△)	33,549	△5,669
営業外収益		
受取利息	11	9
受取配当金	2,629	2,944
持分法による投資利益	5,999	1,428
その他	771	117
営業外収益合計	9,411	4,499
営業外費用		
支払利息	8,694	7,928
休止固定資産減価償却費	—	3,205
デリバティブ解約損	—	2,853
その他	232	50
営業外費用合計	8,926	14,038
経常利益又は経常損失(△)	34,034	△15,207
特別利益		
投資有価証券売却益	1,312	—
特別利益合計	1,312	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	35,346	△15,207
法人税、住民税及び事業税	5,187	446
法人税等調整額	13,087	5
法人税等合計	18,275	452
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	17,070	△15,659
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,070	△15,659

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	17,070	△15,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,841	22,397
持分法適用会社に対する持分相当額	324	359
その他の包括利益合計	9,166	22,757
四半期包括利益	26,237	7,098
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,237	7,098

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製粉事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	912,207	8,000	920,207
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	912,207	8,000	920,207
セグメント利益又は損失(△)	75,308	3,876	79,184

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	79,184
全社費用(注)	△45,635
四半期連結損益計算書の営業利益	33,549

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製粉事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	850,785	514	851,299
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	850,785	514	851,299
セグメント利益又は損失(△)	39,166	△2,498	36,668

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	36,668
全社費用（注）	△42,337
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△5,669

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。